



## 平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス  
コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 富田 圭潤

問合せ先責任者 (役職名) 執行役

(氏名) 高田 知行

TEL 03-5625-7635

四半期報告書提出予定日 平成22年11月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	16,542	17.6	416	104.7	465	130.2	258	85.6
22年3月期第2四半期	14,068	△23.3	203	—	202	—	139	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	1.10	—
22年3月期第2四半期	0.59	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	6,014	1,664	27.5	7.00
22年3月期	5,870	1,402	23.7	5.91

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 1,651百万円 22年3月期 1,393百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	8.2	550	41.8	600	38.6	550	697.1	2.33

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 235,987,091株 22年3月期 235,987,091株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 61,504株 22年3月期 61,428株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 235,925,613株 22年3月期2Q 235,925,587株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、「添付資料」2ページ「当四半期の連結業績等に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第2四半期連結累計期間)	6
(第2四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日以下、「当第2四半期」）におけるわが国の経済は、設備投資が持ち直しに向かっていること、また、個人消費が比較的堅調なことなどにより、景気は足元で持ち直しているものの、欧州諸国の財政危機や急激な円高の進行など、取り巻く環境は厳しさを増しております。当社グループの主要部門である自動車業界においても、エコカー補助金終了の影響などを背景に、消費動向は先行きの不透明感が増しております。

このような環境の中、当社グループの売上高は、前年同期比17.6%増の16,542百万円となりました。

主な要因といたしましては、政府施策であるエコカー補助金によって、顧客の買替需要が喚起され、当第2四半期における車両買取台数が前年同期に比べ20.6%増となり、取扱台数の大幅な増加が売上に大きく貢献したこと、また、前年より積極的に推進している新規出店店舗の実績が堅調に推移している事などによるものです。

また、売上高の増加に伴い、売上総利益率を前年と同水準に維持することで、売上総利益が大幅な増益となり、人員や店舗の増加による販売管理費の増加を吸収し、前年同期1.4%であった営業利益率を2.5%まで飛躍的に伸ばし、営業利益、経常利益共に大幅な増益となりました。

その他、保有する不動産について売却を進め、固定資産売却益を21百万円計上いたしました。一方、保有する投資有価証券の減損処理を行った結果、特別損失として投資有価証券評価損を120百万円計上しております。

以上の結果、売上高16,542百万円、営業利益は416百万円（前年同期比104.7%増）、経常利益は465百万円（前年同期比130.2%増）となり、昨年度通期の実績を既に上回っております。四半期純利益は258百万円（前年同期比85.6%増）となり、前年同期の業績を大きく上回りました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における総資産は6,014百万円となり、前連結会計年度末と比べ、143百万円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金の増加836百万円、土地の減少348百万円、商品の減少157百万円、投資有価証券120百万円の減少などによるものであります。

負債合計は4,349百万円となり、前連結会計年度末と比べ、118百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、店舗閉鎖損失引当金の減少190百万円、支払手形及び買掛金の減少107百万円、未払金の減少46百万円、資産除去債務の187百万円の増加などによるものであります。

純資産は1,664百万円となり、前連結会計年度末と比べ、262百万円増加いたしました。自己資本比率は27.5%となっております。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ846百万円増加し、残高は1,752百万円となりました。

当第2四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益は296百万円であり、店舗閉鎖損失引当金の減少190百万円、仕入債務の減少107百万円、売上債権の増加87百万円などのマイナス要因があったものの、たな卸資産の減少158百万円、投資有価証券評価損120百万円、減価償却費78百万円などのプラス要因により、結果として450百万円のプラスとなりました。（前年同期319百万円のマイナス）

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の売却による収入400百万円、敷金及び保証金の回収による収入21百万円、定期預金払戻しによる収入10百万円などの要因により、結果として400百万円のプラスとなりました。（前年同期36百万円のマイナス）

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金による収入10百万円、短期借入金返済による支出15百万円が主な要因となり、結果として5百万円のマイナスとなりました。（前年同期0百万円のマイナス）

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成22年5月14日に公表いたしました決算短信に記載する業績予想から変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

法人税等の計上基準については、一部簡便的な方法を採用しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(「資産除去債務に関する会計基準」の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益は4,422千円減少し、税金等調整前四半期純利益は80,276千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は187,224千円であります。

(四半期連結損益計算書における表示方法の変更)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用に伴い、第1四半期連結会計期間より、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しています。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,752,923	916,453
受取手形及び売掛金	876,571	789,044
商品	1,404,415	1,561,925
貯蔵品	3,147	4,297
その他	198,450	287,519
貸倒引当金	△440	△440
流動資産合計	4,235,068	3,558,800
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,854,449	1,828,667
減価償却累計額	△1,237,078	△1,173,884
建物及び構築物(純額)	617,371	654,782
土地	194,089	543,003
その他	124,412	114,449
減価償却累計額	△93,112	△87,693
その他(純額)	31,299	26,756
有形固定資産合計	842,760	1,224,542
無形固定資産		
のれん	6,814	—
その他	34,194	29,363
無形固定資産合計	41,009	29,363
投資その他の資産		
投資有価証券	117,395	237,545
関係会社株式	—	8,191
破産更生債権等	6,818,012	6,936,442
敷金及び保証金	570,459	595,233
CMSによる寄託金	11,932,623	11,932,623
その他	10,294	20,085
貸倒引当金	△18,553,416	△18,671,846
投資その他の資産合計	895,369	1,058,275
固定資産合計	1,779,139	2,312,182
資産合計	6,014,208	5,870,982

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	399,680	507,078
短期借入金	12,897	17,897
未払金	326,642	373,314
未払法人税等	23,626	44,679
店舗閉鎖損失引当金	916,794	1,107,588
訴訟損失引当金	1,871,615	1,871,615
製品保証引当金	32,188	29,931
その他	536,467	460,937
流動負債合計	4,119,912	4,413,043
固定負債		
預り保証金	4,550	5,550
負ののれん	19,241	48,103
資産除去債務	187,521	—
その他	18,738	2,108
固定負債合計	230,052	55,762
負債合計	4,349,965	4,468,805
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,447,805	14,447,805
資本剰余金	7,555,702	7,555,702
利益剰余金	△20,348,045	△20,606,492
自己株式	△3,751	△3,749
株主資本合計	1,651,710	1,393,266
少数株主持分	12,532	8,910
純資産合計	1,664,242	1,402,176
負債純資産合計	6,014,208	5,870,982

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	14,068,583	16,542,971
売上原価	11,146,314	13,270,012
売上総利益	2,922,268	3,272,958
販売費及び一般管理費	2,718,898	2,856,638
営業利益	203,370	416,319
営業外収益		
受取利息	6,534	359
受取配当金	360	265
還付消費税等	—	15,845
負ののれん償却額	28,862	28,862
雑収入	13,307	12,485
営業外収益合計	49,064	57,817
営業外費用		
支払利息	649	340
持分法による投資損失	—	3,149
支払保証料	—	2,164
租税公課	41,654	—
雑損失	7,851	2,922
営業外費用合計	50,155	8,576
経常利益	202,278	465,560
特別利益		
固定資産売却益	—	21,894
関係会社株式売却益	1,145	—
償却債権取立益	—	4,634
特別利益合計	1,145	26,528
特別損失		
貸倒引当金繰入額	4,551	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	75,854
投資有価証券評価損	—	120,150
固定資産除却損	3,017	—
訴訟損失引当金繰入額	40,163	—
特別損失合計	47,731	196,004
税金等調整前四半期純利益	155,692	296,085
法人税、住民税及び事業税	21,534	22,255
法人税等調整額	—	16,630
法人税等合計	21,534	38,885
少数株主損益調整前四半期純利益	—	257,199
少数株主損失(△)	△5,092	△1,247
四半期純利益	139,250	258,447



(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	7,554,811	8,543,960
売上原価	5,974,184	6,805,163
売上総利益	1,580,627	1,738,796
販売費及び一般管理費	1,382,979	1,431,778
営業利益	197,648	307,018
営業外収益		
受取利息	287	350
受取配当金	210	175
還付消費税等	—	15,845
負ののれん償却額	14,431	14,431
雑収入	6,573	7,501
営業外収益合計	21,502	38,304
営業外費用		
支払利息	473	149
持分法による投資損失	—	2,200
支払保証料	—	1,094
租税公課	41,654	—
雑損失	3,718	1,409
営業外費用合計	45,846	4,854
経常利益	173,303	340,468
特別利益		
固定資産売却益	—	5,916
関係会社株式売却益	1,145	—
償却債権取立益	—	4,634
特別利益合計	1,145	10,550
特別損失		
貸倒引当金繰入額	4,551	—
投資有価証券評価損	—	120,150
固定資産除却損	3,017	—
訴訟損失引当金繰入額	40,163	—
特別損失合計	47,731	120,150
税金等調整前四半期純利益	126,717	230,869
法人税、住民税及び事業税	11,777	11,093
法人税等合計	11,777	11,093
少数株主損益調整前四半期純利益	—	219,775
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△5,092	1,262
四半期純利益	120,033	218,513

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	155,692	296,085
減価償却費	68,211	78,347
負ののれん償却額	△28,862	△28,862
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△118,429
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,500	—
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	—	120,150
関係会社株式売却損益(△は益)	△1,145	—
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△234,993	△190,793
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	40,663	—
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△6,429	2,256
受取利息及び受取配当金	△6,894	△624
支払利息	643	312
持分法による投資損益(△は益)	—	3,149
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△21,894
有形固定資産除却損	3,017	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	75,854
売上債権の増減額(△は増加)	275,293	△87,527
たな卸資産の増減額(△は増加)	△169,662	158,659
仕入債務の増減額(△は減少)	6,200	△107,398
未払金の増減額(△は減少)	△39,827	△46,724
未払消費税等の増減額(△は減少)	△75,332	18,963
破産更生債権等の増減額(△は増加)	4,551	118,429
その他	△244,350	224,793
小計	△251,725	494,748
利息及び配当金の受取額	4,758	528
利息の支払額	△643	△312
法人税等の支払額	△71,887	△44,093
営業活動によるキャッシュ・フロー	△319,498	450,870
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△10,000	—
定期預金の払戻による収入	—	10,000
有形固定資産の取得による支出	△41,732	△23,835
有形固定資産の売却による収入	—	400,776
無形固定資産の取得による支出	△8,649	△4,425
長期前払費用の取得による支出	△12,035	△961
出資金の売却による収入	400	—
敷金及び保証金の差入による支出	△38,241	△2,189
敷金及び保証金の回収による収入	15,880	21,985
預り保証金の返還による支出	—	△1,000

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
預り保証金の受入による収入	480	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	249
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,447	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△1,542	—
貸付金の回収による収入	60,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,888	400,601
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	10,000
短期借入金の返済による支出	—	△15,000
自己株式の取得による支出	△3	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3	△5,002
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△356,390	846,469
現金及び現金同等物の期首残高	1,481,649	906,453
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△5,479	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,119,779	1,752,923

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。